

岩手教区報

第355号
 立教185年7月1日
 天理教岩手教務支庁
 盛岡市馬場町3-40
 TEL 019-622-7962
 FAX 019-623-9597



「」の夏、子どもたちをおぢばへ 少年会団長 佐野喜与志

新型コロナウイルスの影響を受けて、これまで毎年当たり前のように開催されていた「子どもおぢばがえり」が中止となつて、今年で3年目の夏を迎えます。様々な行事が中止や延期になってしまつて、昨今、私たちは、これまでの日常がどれほどありがたく尊いものであつたのかを、改めて感じるのであります。

このような中、今年も昨年引き続き「夏休み子どもひのきしん」が行われます。これは家庭や教会単位で、また広くは支部や地域において、育成会員である私たちが、子どもと一緒にひのきしんに汗を流し、ようぼく三信条の一つである「ひのきしんの態度」を地域社会に映していく絶好の機会です。

夏休みの期間中、一人でも多く、一回でも多く、子どもと一緒にどんな形でも良いので、ひのきしんの実動をお願い致します。

さらに私たち育成会員が、何よりも心掛けるべき事は、今のコロナ禍において、帰参出来なかつた子どもたちをおぢばに連れ帰らせて頂くことです。子どもが子どもでいられる時間は限られています。各地でひのきしんに励む子どもたちを、感染対策をしっかりと取つた上で工夫を凝らして、おぢばに帰らせて頂くことが

出来れば、どんなにありがたいことでしょうか。親里では、7月26日から8月28日まで、ひのきしんのお世話取りや、仕込み、お楽しみの企画を小規模ではありませんが用意して下さっています。

また今年「少年ひのきしん隊結成50周年」の年でもあります。私が中学生の時は、結成10周年の年というところで、全国から大勢の中学生と共に、少年ひのきしん隊に参加したことを思い出します。あれから40年経つて今、団長の御命を戴いていることを思いますと、感慨深いものがあります。

中学生という年代は、多感な年頃でもありますが、将来の教会を担うようによく育つてもらおうための第一歩として、わかぎの子どもたちに少年ひのきしん隊への入隊を、ぜひお勧めいただきたいと思ひます。

今回の少年ひのきしん隊は、一泊二日と短い期間ではありますがありますが、おぢばのぬくもりの中で、おつとめやひのきしんを通して、親神様、教祖のありがたさや親心を直に感じる事ができます。感染対策も本部より示されたマニュアルに沿って、しっかりと取らせて頂きますので、一人でも多くの中学生の参加をお待ちしております。



「心はいつでもあたらしく」

高村光太郎氏は詩人であり、彫刻家としても知られ、欧米に留学後はロダンの影響を受け、帰国してからは日本の近代彫刻の歴史を切り開いた。氏はまた、欧米の芸術思潮の紹介や美術評論など幅広く活動し、芸術界に与えた影響は大きいものがあつた。氏は活動の最中、最愛の妻、智恵子さんと死別した。愛妻亡き後、氏は花巻の宮沢賢治の実弟清六氏方に疎開して8月15日の終戦を迎えた。その後、花巻郊外の太田村に古い作業小屋を移築し住まいとし、農耕自炊の独居生活を始めた。

そんな中、昭和25年1月13日、盛岡少年刑務所長の依頼を受けた氏は当所を訪れ、罪を犯した少年たちに「青空讃えて」と題した講演を行い、深い感銘を与えたといわれている。その時、彼らの再起、更生を願ひ揮毫をしていたのが「心はいつでもあたらしく」という言葉だつた。当所では、この言葉を金言としていつも思い起こ

すようにと、昭和51年に書碑として建立した。以来、当刑務所では、毎年この日に高村光太郎祭を行ない、日々常に、少年たちに対し新しい気持ちをもつて、前向きに生きるようにと指導している。

人生とは、うまくいかない事が多い。そういう時に自分は、いかにして乗り越えていくか、苦しみから立ち直っていくかが大切である。私達はまた、常に昨日より今日、今日より明日へと、より良き自分に改善、進化していかねければならない。心の痛み、悲しみ、苦しみがあつても克服できるように努力する必要がある。

さて、長期戦となつたコロナとの戦いもやつと出口が見えてきた。コロナ禍は多くの人にとって、これまでの自分の人生を振り返るチャンスでもあつた。これまでの在り方を「見直す勇氣」、「殻を破る勇氣」が求められている。旧態依然とした人間関係や慣習を見直し、新天地を目指す機会ともいわれている。

生きるとは困難の連続でもある。壁にぶつかり路傍に迷い、困窮に挫折する中から、光明ともいえる新しい価値観を見出すかもしれない。物から心の時代への転換があるかもしれない。逆境と順境は人生の中で縄のように交互にやってくる。順境の時には逆境の芽が潜伏している。厳しい冬の寒さの後には、やがて暖かい春が来る。希望を見失わず明日を目指したい。

「みおしえ学習会」開催予定(7月分)
 三陸 17日(日) 宮古分教会 13時
 (ファシリテーター 滝浦剛)

計報

鈴木 あき子 (95歳)
 県南支部・東山分教会5代会長夫人
 令和4年5月31日出直された。
 吉田 三郎 (91歳)
 県南支部・東友広布教所長
 令和4年6月21日出直された。

行事予定 (7月分)

- 1日 役員会(10時)
- 3日 道の教職員の集い総会(10時)
- 9日 青年会例会(19時)
- 16日 支部主任・副主任講習会(10時)
- 16日 婦人会例会(講習会後)
- 19日 学生担当委員会例会(19時30分)
- 19日 教区報編集会議(18時30分)
- 24日 少年ひのきしん隊教区練成会(10時)
- 少年会例会(10時)
- 女子青年例会(10時)
- 31日 婦人会総会(10時)
- 主事会(15時)

「献血ひのきしん」開催報告

去る5月29日(日)、教務支庁を会場に、教区主催の「献血ひのきしん」を開催し、近隣住民18人を含む120人が参加した。

午前9時過ぎ、献血バスが配車された教務支庁に、県内各地より献血を希望する教友らが続々と来場。庁舎内では、献血の啓発ビデオを常時上映し、子どもたちが待ち時間を飽きないようにゲームコーナーも用意した。また一緒に来られた方々には、中庭の除草ひのきしんに汗



を流していただいた。

駐車場においては、教区婦人会のバザーのほか、桐山太司・神岩手布教所長が営むパン店「レジュイル」と村松義朗・教区青年会委員長が勤務する「廣田酒造店」の販売ブースが午前10時から設けられ、それぞれ好評であった。さらに教区災救隊の活動記録や「グラフ天理」も展示し、地域の方々にお道の活動を知っていただく良い機会ともなった。

今回の献血希望者は41人。内400ml 32人、200ml 1人が採血し、例年以上の結果が得られ、提唱90周年に相応しい活動となった。なお来場者全員に参加記念品として、「天理カレー」を配布した。

布教部

「みおしえ学習会」について

「みおしえ学習会」とは、地域におけるようぼくを対象とした活動の一つで、ワークシートとDVD(ビデオ)を用いた、ファシリテーター(進行役)による演習形式のプログラムです。ワークシートに答えていくことで、教えを身近に感じやすくなります。また他の参加者の考えを聞くことで新たな気づきが得られます。「ようぼく成人講座」はようぼくを対象とした研修会でしたが、「みおしえ学習会」は、入信もない信者さんにも受講して頂ける研修会となっております。どうぞ活用下さい。

立教185年の開催会場は左記の通りです。

九戸	10月2日(日)	13時	中野濱分教会
二戸	11月23日(水)	13時半	荒澤分教会
盛岡	10月2日(日)	10時	教務支庁
三陸	7月17日(日)	13時	宮古分教会
花巻	8月21日(日)	13時半	花巻分教会
奥州	9月23日(金)	10時	岩谷堂分教会
県南	10月2日(日)	13時	千厩分教会



婦人会

「教区婦人会総会」【7月31日】

教区婦人会では左記の通り、岩手教区婦人会総会を開催します。5年ぶりの開催となりますので、一人でも多くの会員の参加をお待ちしております。

日時 7月31日(日) 10時開会
会場 教務支庁
内容 おつとめ、式典、ミニバザー
記念講演 加藤元一郎先生
(仙臺大教会長・宮城教区長)
参加御供 1000円(昼食代含)
持ち物 はっぴ
※お弁当は原則お持ち帰りですが、食べに行かれる方には広間を開放します。託児はありませんが、相談に応じます。



少年会

「立教185年少年ひのきしん隊 本部練成会」

少年ひのきしん隊本部練成会が3年ぶりに開催されます。「人のためつくすよこびひろげよう」を合言葉に、互いにたすけあい、親里でひのきしんに励みます。

日程 7月28日 教務支庁出発
29日 USJ
30日～31日 本部練成会参加
募集人数 男女各7名
参加費用 2万5千円
※詳細は支部育成委員長迄。

「夏休み子どもひのきしん」

【7月26日～8月28日】

「夏休み子どもひのきしん」は、夏休みの間に子どもたちが楽しみながら、ひのきしんに励めるよう、後押しすることを目的とした取り組みです。「ひのきしんカード」を活用して、小さなお手伝いからでも、ひのきしんを毎日することを促してください。

親里では7月26日から8月28日まで、「ひのきしんセンター」を設けて、ひのきしんを受付けております。ピッキーフールド、ほんわかシアター、みちのこサマーステージ等、帰参した子どもたちが楽しめる場も用意して頂いていますので、おちばへお帰りの際にはご利用ください。



婦人会支部主任・副主任講習会

日時 7月16日(土) 10時
会場 教務支庁
持ち物 はっぴ、筆記用具

全教一斉ひのきしんデー 4/29 報告

九戸	大野小学校	21名
二戸	浄法寺診療所	24名
	水梨墓地公園	2名
	一戸町河川公園	3名
盛岡	田代平道路	18名
	北福岡分教会	12名
	盛岡城跡公園	73名
三陸	沼宮内分教会	8名
	浄土ヶ浜	47名
	荒神海水浴場	5名
花巻	八雲公園	24名
	吉里吉里駅前公園	10名
	花巻分教会	26名
奥州	遠野市鍋倉公園	10名
	花巻小学校	14名
奥州	国保金ヶ崎診療所	50名

上記以外の実施分 (4月29日～5月29日)

九戸支部	370名
二戸支部	5名
盛岡支部	87名
三陸支部	37名
花巻支部	47名
奥州支部	183名
県南支部	240名